

事業番号	10 01 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	みんなで支える森林づくり事業	部局	林務部	課・室	森林政策課				
		実施期間	H26 ～	E-mail	rinsei @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

- ・送電線、鉄道や道路などの維持に被害を及ぼす恐れのある立木竹や松くい虫などの森林病虫害の被害など住民生活に支障をきたす課題が各地域で増加している。
- ・健全な森林を維持するため、生物多様性の保全や土砂災害の防止などの森林の有する多面的機能・森林づくりの重要性等について広く周知し、地域住民や企業などを森林づくりへまきこむ必要がある。

2 事業目的

- ・倒木の恐れがある立木竹や森林病虫害の被害などの各地域の課題に対し、市町村が適切かつ迅速に対応できるよう支援。
- ・森林税を活用した取組を多くの県民に周知し、森林税が身近な森林づくりに役立てられていることを認知いただく。

3 事業目的を達成するための取組

①市町村の個別課題解決に向けた森林整備への支援

- ・送電線、鉄道や道路などに被害を及ぼす支障木の伐採、観光地の景観整備、野生鳥獣被害防止のための緩衝帯整備及び松くい虫などの森林病虫害被害対策などの市町村が実施する取組を支援

②デジタル媒体等を活用した広報活動

- ・動画共有サイト、SNS及び地域広報紙等を活用し、森林の持つ県民の暮らしを支える機能や森林税が身近な森林づくりに役立てられていること等について、県民に向けた啓発を実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①-1	市町村による森林整備（森林 病虫害被害対策を除く）実施 箇所数	箇所	107	116	↗	110	↘	75	達成	森林づくり県民税基本方針において設定した5年間の目標値 （350箇所）を基に、要望状況や事業の緊急性を考慮の上、 3年目の目標値として設定
①-2	市町村による森林病虫害被害 対策実施量	m³	1,304	2,530	↗	2,498	↘	3,880	未達成	森林づくり県民税基本方針において設定した5年間の目標値 （15,400m³）を基に、3年目の目標値を設定
②	森林税使途の認知度	%	13	26	↗	26	→	27	未達成	森林税を活用した取組を多くの県民に認知していただくため、過 去の実績を基に目標値を設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆林業産出額(うち木材生産)	百万円	2022 (R4)	8,790	2023 (R5)	7,484	2024 (R6)	7,668	2027 (R9)	7,170
3-1①	地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進	県民が広く親しめる里山の数(累計)	か所	2023 (R5)	16	2024 (R6)	29	2025 (R7)	38	2027 (R9)	50

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	189,604	4,455	194,059	18,040	189,115	4.3
R6年度	0	197,758	110	197,868	15,916	193,242	5.6
R5年度	0	190,614	△ 7,114	183,500	17,649	169,752	4.8

事業番号	10 01 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	みんなで支える森林づくり事業		部局	林務部	課・室	森林政策課

7 主な取組実績と成果

①市町村の個別課題解決に向けた森林整備への支援

- ・市町村が地域の課題を解決するために行う次の森林整備の取組を全県で139件支援し、安全安心の確保や魅力向上に寄与。
（ライフライン等の保全対策）電線や道路などのライフライン等に被害を及ぼす恐れのある危険木の処理＜45件＞
（観光地の景観整備）中央自動車道沿線における松くい虫による被害箇所等の景観整備＜25件＞
（緩衝帯の整備）野生動物による被害防止のために行う潜み場の解消や森林内の見通し確保等の森林整備＜40件＞
（森林の病害虫被害対策）松くい虫等の森林病害虫により被害を受けた木の処理及び枯損木のチップ等への利活用＜29件＞



▲ライフライン等の保全対策（長和町 学者村）

②デジタル媒体等を活用した広報活動

- ・動画共有プラットフォームへのインストリーム広告、VODでの広告配信を実施
- ・街中やイベント等で掲示するための広報物品（横断幕等）を制作
- ・ケーブルTVでの動画配信を実施
- ・各地域の広報紙等へ森林税の取組を掲載



▲WEB広告



▲PR横断幕

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①-1	市町村による森林整備（森林病害虫被害対策を除く）実施箇所数	R6年度推移	↗	R7年度推移	↘	達成状況	達成
住民生活に直結するライフライン対策や観光地の景観整備の取組は住民の要望や関心も高く、目標を上回る数の箇所で取組が進められた。財務状況により実施箇所が限定されたが、その中で優先度の高い箇所を中心に実施した。							
指標 ①-2	市町村による森林病害虫被害対策実施量	R6年度推移	↗	R7年度推移	↘	達成状況	未達成
森林病害虫による被害が発生している地域で対策が進められたが、対象となる森林区域で確認された被害量が想定より少なかったことから、実施量は目標値を下回ったものの、処理木のチップ利用等有効活用が積極的に図られた。							
指標 ②	森林税使途の認知度	R6年度推移	↗	R7年度推移	→	達成状況	未達成
主に地域広報紙への掲載やイベントでの広報を実施したが、情報到達範囲が限られていたことから、令和7年度第4回県政アンケート（令和7年12月実施）の調査結果では、森林税の認知度は60.7%、使途の認知度は26.4%にとどまった。使途の認知度は60代以下の各年代で3割以下となっており、特に50代では2割を下回っている。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・ライフライン等の保全対策等の一部の取組では、市町村からのニーズが非常に高く、要望に対して取組が追い付いていない状況である。
- ・森林税の使途の認知度が60代以下の各年代で3割以下となっており、特に50代は2割を下回っている。このことから、広報活動はしているものの、森林税の使途に関する理解は十分に進んでおらず、年代によるばらつきもみられることが課題。

(2) 事業改善の方策

- ・市町村に対して、管理者との調整や現地確認、施工方法について助言する等、より効率・効果的な事業実施に繋がるよう支援を行う。
- ・デジタル媒体を含めた広報手法の活用を継続するとともに、年代や関心に応じた訴求内容の工夫を行い、理解が十分進んでいない層に対して、使途や効果が伝わる情報発信を実施する。

事業番号	10 01 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	みんなで支える森林づくり事業		部局	林務部	課・室 森林政策課

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	市町村森林整備支援事業		148,415 千円	172,626 千円	169,914 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	市町村が実施する森林整備の支援	補助金	ライフライン等の保全対策、観光地の景観整備、野生鳥獣被害防止のための緩衝帯整備及び森林病虫害被害対策のための森林整備 66市町村を対象に支援を実施		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	みんなで支える森林づくり推進事業		4,780 千円	5,538 千円	4,130 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	森林づくり県民税の広報・普及啓発	直接	動画共有サイトやVODを活用した広告の展開、デジタルサイネージや掲示物による発信、CATVや地域情報誌、イベント等での周知 10地域及び本庁で実施		
2	みんなで支える森林づくり県民会議、地域会議	直接	みんなで支える森林づくり県民会議（本庁にて実施）、みんなで支える森林づくり地域会議（各地域振興局にて実施）の開催 県民会議 3回、地域会議 19回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	地域林政支援活動業務事務員		12,510 千円	14,899 千円	14,971 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域林政支援活動業務事務員の配置	直接	市町村支援の補助事業の実施や里山整備利用地域の活動への指導・助言等、森林づくり県民税の執行及び管理等に係る事務 事務員配置 5 名（上田、諏訪、木曽、北アルプス、北信地域振興局）		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
4	国際林業技術交流事業		3,981 千円	0 千円	100 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	海外技術交流会の開催	直接	オーストリア・フィンランドからの訪問団との共同イベントの開催 共同開催イベント1回		